

第3回理事会報告

日 時 令和4年4月26日（火）午後3時30分～同5時

オンライン（Zoom）開催

出席者 <会 長> 住友雅人
<副 会 長> 松村英雄、川口陽子
<総務理事> 小林隆太郎
<常任理事> 鄭 漢忠、天野敦雄、秋山仁志、宮崎 隆
<理 事> 佐藤真奈美、林 美加子、齋藤 功、早川 徹、
浅海淳一、飯島毅彦、尾崎哲則、松野智宣、
鱒見進一、豊澤 悟、奈良陽一郎、佐久間克哉、
吉成伸夫、今井 裕

<オブザーバー>

日本学術会議歯学委員会委員長

市川哲雄

国際歯科研究学会日本部会会長・日本口腔科学会理事長

中村誠司

日本歯科総合研究機構主任研究員

恒石美登里

欠席者 <常任理事> 尾松素樹、津田勝則、石井信之、弘中祥司、
井上富雄、新谷誠康、小方頼昌、水口俊介

<理 事> 馬場一美、渋谷 鑛、小笠原 正、安井利一

※【来館出席】住友会長、松村副会長、川口副会長、小林総務理事

※開会に先立ち、小林総務理事より、理事総数 34 名のうち、22 名の出席を得ており、日本歯科医学会規程第 17 条の規定により本理事会の成立していることが報告された。

[議長 小林総務理事]

1. 開 会

松村副会長から、開会の辞。

※挨拶に入る前に、本学会常任理事でありました牧 憲司先生が3月31日に逝去された旨報告。謹んで哀悼の意を表し、黙祷。

2. 挨拶

住友会長から、挨拶がなされた。

3. 報告

1) 会務報告

(1) 一般会務報告

小林総務理事から、次の資料に基づき報告。

□一般会務報告（令和4年1月25日～令和4年4月25日）

□第2回常任理事会報告（令和4年1月25日開催）

□第2回理事会報告（令和4年1月25日開催）

(2) 専門・認定分科会への情報提供

小林総務理事から、令和4年1月25日～令和4年4月25日までの情報提供項目20件について資料に基づき報告。

(3) 役員派遣

小林総務理事から、30件の役員派遣について資料に基づき報告。

2) 理事・評議員等の変更

小林総務理事より、標記について、資料に基づき以下の報告。

| 役職 | 新 | 旧 | 所属 |
|-------|------|------|------------|
| 理事 | 齋藤 功 | 森山啓司 | 日本矯正歯科学会 |
| 評議員 | 佐藤嘉晃 | 齋藤 功 | |
| 理事 | 豊澤 悟 | 前田初彦 | 日本臨床口腔病理学会 |
| 評議員 | 長塚 仁 | 豊澤 悟 | |
| 予備評議員 | 清島 保 | 長塚 仁 | |

| 役 職 | 新 | 旧 | 所 属 |
|-------|-------|-------|-----------|
| 常任理事 | 新谷誠康 | 牧 憲司 | 日本小児歯科学会 |
| 理 事 | 小笠原 正 | 野本たかと | 日本障害者歯科学会 |
| 評 議 員 | 野本たかと | 小笠原 正 | |
| 評 議 員 | 松尾浩一郎 | 秋山茂久 | |
| 予備評議員 | 小松知子 | 玄 景華 | |
| 予備評議員 | 岡田芳幸 | 柿木保明 | |
| 予備評議員 | 大多和由美 | 田村文誉 | |

引き続き、新しく理事に就任した齋藤理事、豊澤理事より挨拶がなされた。

3) 日本歯科医学会役員業務分担

小林総務理事から、日本障害者歯科学会の役員改選に伴い、日本歯科医学会誌編集委員会担当理事であった野本理事に代わり、小笠原理事が担当。日本矯正歯科学会の役員改選に伴い、英文雑誌編集委員会担当理事であった森山理事に代わり、歯科医療協議会担当理事として齋藤理事が担当。日本臨床口腔病理学会の役員改選に伴い、歯科学術用語委員会担当理事であった前田理事に代わり、豊澤理事が担当。日本小児歯科学会の役員改選に伴い、研究倫理審査委員会担当理事であった牧常任理事に代わって、新谷常任理事が担当。その他、顕彰審議会担当役員として、小林総務理事が追加となった旨、資料に基づき報告がなされた。

4) 日本歯科医学会学術講演会

小林総務理事から、令和4年5月24日(火)19:00からオンライン開催する学術講演会について資料に基づき報告がなされた。

【タイトル】博物館人のコロナ対応：いまこそ博物館！

新しい価値観で好奇心を揺さぶる古生物展示会を作る！！

【講 師】木村由莉氏（国立科学博物館 地学研究部 研究主幹）

5) 関連団体からの報告

▶日本学術会議報告

市川歯学委員会委員長から標記について口頭報告。

▶国際歯科研究学会日本部会（JADR）報告

中村会長から、標記について口頭報告。

▶日本口腔科学会報告

中村理事長から、標記について口頭報告。

▶日本歯科総合研究機構報告

恒石主任研究員から、特に報告事項なしとの発言がなされた。

4. 議 題

1) 学会のあり方検討協議会答申の取り扱いについて

松村副会長から、本件は議題ではなく協議題であるとの確認がなされた後、標記答申について本日理事会の議題「2) 第 25 回日本歯科医学会学術大会会頭の指名について」の補足である旨の説明がなされた。協議の結果、住友会長が答申を受け取ったことを了承。

2) 第 25 回日本歯科医学会学術大会会頭の指名について

住友会長から、資料に基づき、学会会長が会頭を委嘱する人物像について説明がなされた後、第 25 回日本歯科医学会学術大会会頭に川口副会長を指名する旨諮られ、審議の結果、全会これを承認した。

なお、川口副会長は議決に参加していない。

3) 専門・認定分科会資格審査委員会報告の取り扱い（専門分科会加入申請学会）について

川口副会長から、専門・認定分科会資格審査委員会の「日本歯科医学会専門認定分科会加入申請学会調査結果」に基づき、専門分科会加入申請学会の加入資格に係わる委員会の審議内容の説明が行われた。今回の審査は、専門分科会への加入申請があった 6 学会（日本口腔リハビリテーション学会、日本口腔顔面痛学会、日本顎咬合学会、日本歯科審美学会、日本口腔診断学会、日本口腔腫瘍学会）について、承認基準に基づいて行われている。委員会による審査結果として、加入申請が行われた 6 学会を加入「否」と判定したとの報告がなされた。

1 学会ごとに審議の結果、専門分科会への加入申請が行われた 6 学会について、加入「否」とすることが承認された。

また、今井理事より、日本口腔外科学会と日本口腔腫瘍学会の区別が曖昧と理解したが、これまで、保存・補綴関係はかなり同じ領域のものがあると理解している。重複・類似する領域については、もう少し慎重な表現、あるいは、きちんと検証したうえでの判断をすることについて、今後検討してほしい旨要望がなされた。

4) 第 108 回臨時評議員会の開催（議案）について

小林総務理事から、第 108 回臨時評議員会の日程〈開催日時：令和 4 年 6 月 3 日（金）午後 2 時〉について諮られ、審議の結果、全会これを承認した。

5) 第 108 回臨時評議員会の運営について

小林総務理事から、Zoom ミーティングを用いた運営方法、審議方法、採決方法等について諮られ、審議の結果、全会これを承認した。

6) 令和 3 年度学会会計収支決算について

事務局からの説明の後、小林総務理事から、標記決算について諮られ、審議の結果、全会これを承認した。

7) 令和 3 年度第 24 回日本歯科医学会学術大会会計収支決算について

事務局からの説明の後、小林総務理事から、標記決算について諮られ、審議の結果、全会これを承認した。

8) 英文雑誌編集委員会の委員数変更に関する件について

松村副会長から、**The Japanese Dental Science Review** の編集、査読体制を強化するため、英文雑誌編集委員会の委員数を 1 名増員することについて諮られ、審議の結果、全会これを承認した。

9) 英文雑誌編集委員会委員の委嘱に関する件について

松村副会長から、英文雑誌編集委員会担当理事であった森山啓司氏が学会理事退任となったため、委員会担当役員から委員会委員への役職変更を行いた

い旨諮られ、審議の結果、全会これを承認した。

10) 国際歯科研究学会（IADR）活動に関する調査研究依頼について

小林総務理事から、標記調査研究依頼を本年度も例年のとおり行うこと、また、調査研究委託費として 64 万円を交付予定である旨諮られ、審議の結果、全会これを承認した。

5. 閉 会

川口副会長から、閉会の辞。